

## 令和5年度 技術・家庭科 授業改善推進プラン

大田区立大森第六中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・技術・家庭科ともに体験的な教材を授業に取り入れた。
- ・ものづくりの意義や必要性を学び、多くの生徒が製作に取り組んだ。作品を完成させることで達成感や喜びを感じることができた。

#### (2) 課題

- ・実生活に必要とする基本的技能を経験する機会が少ないため、授業内で実践経験を増やす必要がある。
- ・学んだことを生かして工夫しながら製作することを苦手とする生徒が多い。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

実施なしのため省略

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### (1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基礎的・基本的な知識や技能を理解させる。	実用性について検討し、課題解決に向けて考える。	実生活で活用できるよう、学習内容が自身の生活にどのように活かされるか紹介する。

#### (2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
習得した知識や技能を活用しながら、製作を安全に取り組みさせる。	製作に向けて構想を書かせ、実現するために工夫しながら計画を立てる。	実生活をよりよくするために、技術の役割や衣生活・住生活について考えさせる。

#### (3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ICT 機器を活用して、より実用的な理解を深めさせる。	情報を活用し、工夫して応用的に活用ができるようにする。	より豊かな生活を送るために、学習したことを応用して生かせる場面を考えさせる。